



【2026年度 開講科目】

全学共通教育科目「学習者の特性と支援方法」のご案内  
- あなたのアイデアが未来をつくる！ -

この講義は、受講者の皆さんが地域の子どもたちの学びのイベントを立案し、企画から実践までを行う、グループワークによるアクティブ・ラーニング型の授業です。あなたのアイデアで、子どもたちの“学びたい”気持ちに火をつけましょう！ この講義は、社会教育士養成課程の講義のひとつではありますが、社会教育士の資格取得を目指す方もそうでない方も、地域の児童生徒向けの学びの場をデザインしたい方、あるいは広く一般的に“イベント企画”に興味のある方にぜひ受講していただきたい講義です。授業担当者の一名が企業経営者であるため、授業の一環としてインターンシップに参加するような経験も得られます。

「学習者の特性と支援方法」 2026年度前期 授業日程

●授業は、全4回の集中講義です。

第1回 -立案-	4月18日(土)
第2回 -企画1-	5月31日(日)
第3回 -企画2-	6月6日(土)
第4回 -実践-	7月18日(土)

※授業日程は変更になることがあります。

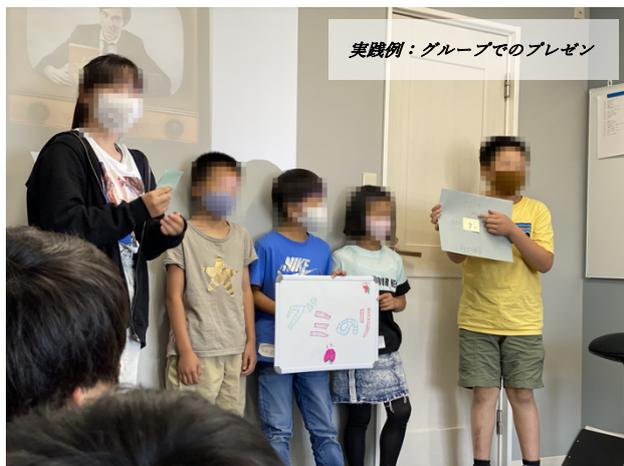
※全4回、全ての集中講義に出席することが単位取得の一つの条件となります。

※開講場所は岐阜大学内の講義室です。第4回の企画授業実践会場も、岐阜大学となる予定です。



実践例：多層学年混在グループでの協業的な学び

立案・企画・実践まで - 包括的に学生自らがデザインする授業



実践例：グループでのプレゼン

- 授業のテーマは、受講者が専攻する学びの分野に関連のあるものや、受講者自身の趣味・部活動などに関連のあるものなどを、グループごとに自由に決定します。
- 参加する児童生徒は、初めて会う他の学校や地域の生徒との「協業」的な学びの機会や、多層学年で構成される「異年齢」グループでの学びの機会を得られます。
- 児童生徒にとっても「アクティブ・ラーニング」が要素として含まれてくるような授業作りを目指します。

授業の実践例はこちらから▶

